

<速報>

* 2月1日、米国のペンス副大統領がフロリダ州で演説し、ベネズエラ情勢について「マドゥロ独裁体制を終わらせる時が来た。「対話の1時ではなく、行動する時だ」と述べた。

* 2月2日、フランスで「黄色いベスト」運動が12週連続のデモ行進をパリで実施し、警察発表で1万~1万3800人が参加した。

* 2月2日、ベネズエラの首都カラカスでマドゥロ大統領支持派とグアイド暫定大統領派の双方が大規模集会を開催した。

* 2月2日、ベネズエラの空軍の現役将校であるフランシスコ・ヤネス将軍がマドゥロ大統領を「独裁者」と批判し、グアイド暫定大統領を支持すると表明した。3日、チャベス前大統領の盟友であったカルロス・セリス元陸軍大尉もマドゥロ支持をやめるようツイッターで訴えた。

* 2月3日、トランプ大統領が米国 CBS のインタビューでベネズエラへの軍事介入の可能性を問われ、「選択肢の一つ」と述べ可能性を排除しなかった。

* 2月3日、エルサルバドルで大統領選挙が実施され、投票率44.3%現在で議会第3党の中道右派「国民のための大連合」のハジブ・ブケレ前サンサルバドル市長(37)が得票率53.8%で他の3候補をリードした。

* 2月4日、カナダのオタワでベネズエラの民主化を求めている米州14ヶ国の「リマ・グループ」の緊急会合が開催された。11ヶ国が会合後に宣言を発表しマドゥロ政権への圧力継続を確認した。グアイド国会議長の「暫定政府」がベネズエラの正式代表として同グループに加入することを承認した。

* 2月4日、ソマリアの首都モガディシオのショッピングセンターで自動車爆弾が爆発し、計11人が死亡、10人が負傷した。

* 2月4日、フランシスコ・ローマ法王が訪問先のアラブ首長国連邦(UAE)にある建国者記念碑で、ともに同地を訪れたイスラム教スンニ派最高権威アズハル機構のアブメド・タイイブ総長とともに「人間友愛文書」に署名した。5日、同法王はベネズエラ問題に関して、「双方が望めば平和的解決に向けて仲介に乗り出す考えを示した(4日、マドゥロ大統領が法王に書簡を送り、「力を貸してほしい」と要請したことを明らかにした)。

* 2月5日、江汐宇都国会の一般委員会が大統領の任期(2期8年)の延長を含む現行の2014年憲法改正案に関する手続きを承認した。

* 2月5日、トランプ大統領が一般教書演説を行い、無党派層に向けた融和イメージと、熱狂的な支持層をつなぎとめるための強硬姿勢を盛り込んだ。

* 2月6日、NATO加盟国29ヶ国がマケドニアの加盟を諸う人する議定書に署名した。年内にも30ヶ国目の加盟が決まる。

* 2月6日、トランプ大統領が「イスラム国」掃討について「来週、イスラム国支配地域の100%奪還を公式に発表できるだろう」と述べ、米軍撤退の妥当性を強調した。

* 2月6日、ベネズエラが隣国コロンビアとの間にかかる国境の端にコンテナをおく

ジュなどして封鎖した。反マドゥロ派が要請した食料や医薬品など支援物資の搬入を阻止するためと見られる。

* 2月6日、ロシアのモスクワで開催されていたアフガニスタン情勢に関する国際会合で、「タリバン」が初めて公式に「権力を独占するつもりはない」と表明した。

* 2月7日、ウルグアイのモンテビデオでベネズエラ危機打開を探る欧州・中南米14日故国・機関の「国際連絡調整グループ（IGC）」閣僚級会議が開催され、武力ではなく、「自由で透明かつ信頼に足る大統領選挙」の早期実施を通じた民主主義の回復の必要性を強調した共同宣言を採択した。8日、マドゥロ大統領が1この共同宣言を拒絶した。

* 2月8日、タイのタクシン元首相派の政党がワチラロンコン国王の姉のウボインラット王女（67）を3月24日の総選挙に向けた党の首相候補として届け出た。8日夜、ワチラロンコン国王が声明を発し、「王室の高位の者が政治の世界に入ることは不適切だ」と述べた。

* 2月9日、クルド人主体の民兵組織「シリア民主軍（SDF）」がシリア東部のわずかな地域を支配するだけとなった「イスラム国」に対する最終相当作戦を開始したと発表した。

* 2月9日、チャド軍・情報筋が同国北部で隣国リビアから侵入した武装勢力「抵抗郡連合（UFR）」の兵士250人以上がフランス軍の空爆を受け、チャド軍に拘束されたと発表した。

* 2月9日、フランスで「黄色いベスト」運動の第13回目の全国行動が各地で実施され、パリでは数千人が参加した。

* 2月11日、イランのロウハニ大統領がイラン・イスラム革命40周年のテヘラン市内のアザディ広場で行われた民衆に向けた演説で、米国とイスラエルによるイランに対する圧力を批判し、同国でのミサイル開発推進を表明した。

* 2月11日、米国カリフォルニア州のニューサム州知事が米墨国境に派遣している州兵部隊の3分の2以上を撤退する命令に署名した。同国境で不法移民をめぐって危機が起きているという主張は「政争」んき過ぎないと批判した。